

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和4年度学校評価計画

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	唐津市立肥前中学校
1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> 各評価項目については、概ね達成できた。 「1人1台端末を活用した授業改善」「家庭学習への取り組み」「積極的なボランティア活動」「望ましい生活習慣の形成」については、十分達成できた。この成果を学力向上にもつなげていきたい。 「開かれた学校づくり」と「小中連携」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を優先したため、思うような成果をあげることができなかった。 「1人1台端末を活用した授業実践」佐賀県教育委員会研究指定校として、令和4年度の発表に向けて、各教科で取り組みを進めることができた。
2 学校教育目標	志と誇りを胸に、夢に挑戦し続ける生徒の育成
3 本年度の重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1人1台端末を積極的に活用した、生徒一人一人の「学ぶ力」を育成する学習指導法を工夫 心の教育の充実 コロナ禍における保護者、地域、校区の小学校との連携を工夫

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	主な担当者
---------------	------	--------	-------

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学習アンケートで、「1人1台端末を活用」に関する項目について、できている・だいたいできていると回答する生徒の割合を9割以上にする。 ●「家庭学習を1時間以上行う」と回答した生徒の割合を5ポイント以上向上させる。	●各教科で、より有効な1人1台端末活用を意識した、授業実践を行う。別室登校の生徒にオンライン授業を配信する。 ●各教科でアウトプットを意識した家庭学習の指導を行う。							
	○学習内容の定着に向けた分かりやすい授業の実践	○教育に関するアンケートにおいて、「肥前中の先生は、工夫して学力向上に取り組んでいる」と回答した生徒の割合を、9割以上にする。	●1人1台端末を活用した授業改善に取り組み、研究を進める。1学期に研究発表会を行う。							
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○学校アンケートで、「人の嫌がること言ったり、したりしない」や「いのちの教育についての取組は役に立っている」「積極的にボランティアに取り組んでいる」と回答した生徒を9割以上にする。	●道徳科の授業づくりに関する校内研修等の実施。 ●開発的生徒指導を取り入れ、生徒に活躍の場を与え、自己肯定感を育てる。 ●ボランティア活動に積極的に取り組むよう呼びかけ、その行動を全校や家庭、地域に情報発信する。							
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止について「組織的対応ができている」と回答した教員を9割以上にする。	●学年の生徒指導部を充実させ、学年で迅速に対応できる体制をつくる。 ●生活アンケートを定期的に実施する。 ●生徒理解協議会を充実させる。 ●いじめに関する研修会を開催する。							
	◎生徒が夢や目標を持ち、学びを人生や社会に生かそうとする人間性の涵養	○学校アンケートで、「自分の進路について考えたり、目標を持ったりできていると思う」と回答した生徒を8割以上にする。	●各学年、計画的にキャリア教育に取り組む。3年間を見通した取組を行う。 ●立腰帰りの会放送で、生徒が将来の夢等についてスピーチする。							
●健康・体づくり	●「望ましい生活習慣の形成」	●「毎朝朝食を食べて登校する」と回答した生徒を9割以上にする。 ●「起床時間と睡眠時間を設定している」と回答する生徒80%以上にする。 ●「健康に食事は大切である」と考える生徒80%以上にする。	●生活習慣アンケートの実施する。(運動・生活リズム・食事・安全について) ●毎日の健康観察を行い、自分の健康状態に関心を持つようにする。 ●感染症予防を徹底する。 ●生徒会の給食実践部の取組として、給食に使用されている食材について、情報を発信する。							
	●「安全に関する資質・能力の育成」	●生徒の交通事故や生活事故を0(ゼロ)にする。	●交通安全教室を実施する。 ●自転車点検の実施する。 ●原子力防災訓練、火災避難訓練、不審者対応訓練等を行う。 ●アレルギー対応の研修を行う。							
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	●毎週水曜日に定時退勤日を設定する。 ●業務記録票により毎月の時間外勤務の状況を可視化し、各自改善を図る。 ●文書のペーパーレス化を図る。							

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
○開かれた学校づくり	○ICTを活用した情報発信	○「学校は情報発信に努めている」と答える保護者の割合を9割以上にする。	●はなまる連絡帳やホームページの更新頻度を高め、学校行事や生徒の様子を積極的に発信する。 ●地域の団体等と協働した教育活動を実践する。							
○小中連携	○小中連携による共通理解と共通実践	○学校アンケートで、「校区の小学校と連携して、生活・学習習慣づくりを進めている」と回答した保護者を8割以上にする。	●肥前中校区教育研究会を充実させ、小中連携した取組を行う。 ●小中連携の取組を積極的に保護者に発信する。							

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	
----------------	--